

虐待かもと
思ったら



いち はやく
1 8 9

お住まいの地域の児童相談所につながります。

※一部のIP電話からはつながりません。
※通話料がかかります(12月からは無料になります)。

相談窓口

(受付時間は、個別にお問い合わせください)

Table with consultation services: 虐待が疑われる時など, 乳幼児の子育ての悩みについて, 子育て全般、発達、こころの健康などについて, etc.

●身体的虐待：殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、家の外にしめだすなど
●性的虐待：子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど
●ネグレクト：乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔のままにする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない、他の人が子どもに暴力を振るうことなどを

児童虐待とは…

子育てに関する悩みや質問がある方は、お気軽にご相談ください。また、地域の方からの連絡・相談が子どもを守るとともに、子育てに悩む保護者を支援するための一歩となります。

11月は児童虐待防止月間

189(いちやく) ちいさな命に 待ったなし

●心理的虐待：言葉により脅かす、無視する、きょうだいで差別的な扱いをする、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV)など
●周りの人たちへ「こんなサインを見落としていませんか？」
次のサインがあったら相談窓口にご連絡ください。
※連絡は匿名で行うことができます。連絡者や内容に関する秘密は守られます。
●子どもについて
・いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある

「しつけ」が行き過ぎると虐待に当たるともあります
子どもを健やかに育てるために
～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てをしていると、子どもが言うことをきいてくれなくて、イライラすることがあります。つい、叩いたり怒鳴ったりしたくなることもあります。また、一見、体罰や暴言には効果があるように見えますが、恐怖により子どもをコントロールしているだけで、なぜ叱られたのか子どもが理解できていない場合もあります。最初は「愛の鞭」のつもりでも、いつの間にか「虐待」へとエスカレートしてしまうこともあります。体罰や暴言による「愛の鞭」は捨ててしましましょう。そして、子どもの気持ちに寄り添いながら、みんなで前向きに育んでいきましょう。

- ・表情が乏しい、活気がない
- ・夜遅くまで1人で家の外に立っている
- ・保護者について
- ・地域などと交流が少なく孤立している
- ・小さい子どもを家においたまま外出している
- ・子育てに関して拒否的・無関心である
- ・子育てに関して強い不安や悩みを抱えている
- ・子どものけがについて不自然な説明をする

問 子育て支援課 ☎841

11月11日は『介護の日』、11月30日は『人生会議の日』

厚生労働省では、介護に関する啓発を重点的に実施する日として『いい日、いい日』にかけて、11月11日を『介護の日』、人生の最終段階における医療・ケアについて考える日として『いい看取り・看取られ』の語呂に合わせ、11月30日を『人生会議の日』と定めています。介護や人生の最終段階における医療・ケアに関する相談窓口や講演会などについてお知らせします。

問 長寿介護課 ☎448

介護に関する相談窓口

●高齢期の心配ごと

地域で暮らす高齢者とその家族の介護、福祉、医療などに関するさまざまな相談を受け付けています。

- 問 東部地域包括支援センターやしお苑 ☎998-8895
- 西部地域包括支援センターケアセンター八潮 ☎994-5562
- 南部地域包括支援センター埼玉回生病院 ☎999-7717
- 北部地域包括支援センターやしお寿苑 ☎930-5123

●認知症介護に関する相談

県内の介護の経験者が、認知症の方や家族の立場で相談に応じます。

- 問 月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前10時～午後3時
- 問 認知症の人と家族の会 ☎048-814-1210

●仕事と介護の両立に関する相談

相談員が悩みにお答えするほか、必要なサービスの提供窓口や、役に立つ情報の提供を行います。

- 問 月・水・金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前9時～午後4時30分
- 問 仕事と生活の両立支援相談窓口 ☎048-830-4515

在宅医療・療養に関する相談は、在宅医療サポートセンターへ

住み慣れた地域で安心して在宅医療が受けられるよう、本人やその家族などからの在宅医療・療養に関する相談を受け付けています。また、医療・介護の関係者が市民に在宅療養サービスを継続して提供できるようサポートしています。相談は、窓口、電話またはファクスで受け付けています。

- 問 月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前9時～午後5時
- 問 草加市中央1-5-22(草加市保健センター内)
- 問 (一社)草加八潮医師会在宅医療サポートセンター ☎959-9972、☎959-9982

講演会

「おだやかな人生の終わりかた」

救急医療や終末期医療の現場で活躍し、その普及啓発に携わってきた講師が、人生の終末期についてお話しします。
問 12月7日(土) 午後1時30分～3時30分
問 やしお生涯学習館多目的ホール
問 市内在住・在勤の方
問 講師 長棟美幸さん(草加保健所長・医師)
問 定80人(申込順)
問 電話またはファクスで(一社)草加八潮医師会在宅医療サポートセンターへ

私と家族の安心ノート(エンディングノート)の配布

高齢者が終末期に、どのような意向を持っているのか、家族で話し合うきっかけとして「私と家族の安心ノート」を配布しています。ぜひご利用ください。

- 問 配布場所 長寿介護課(市ホームページからもダウンロード可)
- 問 市内在住の65歳以上の方
- 問 費無料